



## 新年のごあいさつ

月潟村長

あけましておめでとうござります。

輝かしい昭和六十年の新春を迎え、皆様には益々御健勝で御活躍のこととお慶び申上げます。旧年中は公私にわたり一方ならぬ御指導御協力を賜り、心から感謝をいたし厚く御礼を申し上げます。

さて皆様におかれましては年末からの豪雪により大変ご苦労をされておることとご推察申し上げます。村と致しましても全力をあげて除雪、排雪をいたしておりますが十二月としては戦後一番の豪雪というところで皆様に大変ご迷惑をおかけしておることを心からお詫び申し上げま



## 年頭のごあいさつ

月潟村議会議長

新年あけましておめでとうございます。

新年以来みる豪雪の中で近頃また皆様におかれましては年末からの豪雪により大変ご苦労をされておることとご推察申し上げます。村と致しましても全力をあげて除雪、排雪をいたしておりますが十二月としては戦後一番の豪雪というところで皆様に大変ご迷惑をおかけしておることを心からお詫び申し上げま

私も就任以来三年目の新年を迎えた訳であります。景気の動向も中央においては、大企業を中心に回復も盛んになってきていると言われております。

現在ではまだ厳しい状況であります。また地方自治体におきましても、國の行政改革の地方自治体への転移等の影響を受け、昨年にも劣らず厳しい状況が続く訳であります。しかしながら住民の多様化する要望等にも、行政の責任者として応えていかなければならぬと考えております。すなわち限られた財源を効率的に配

分して、住民の行政需要に応えるため計画的な行政を推進していくかなければと考えております。

昨年は関係各位の御努力、御協力を頂きまして、果樹農家待望の選果場の竣工をみましたことは、月潟村が推進しております米、果樹を中心とした複合経営に、大きく貢献するものと期待をしておる次第であります。

さて六十年度は環境整備は農村総合整備モデル事業を中心として、そのうえに単独事業を組合せ、より良い生活環境を作りあげていきたいと考えております。特にモデル事業におきましては、集落排水

路、農業用排水路が全て完了致しますので、本年度は、集落整備に着手するとともに、住民の要望の大きい多目的施設の箱物を单年度で竣工をみるよう努力してまいりたいと考っております。

農業振興につきましては、新農構の前期対策を一年間延長して六十一年度までとし、樹園地の造成、並びに農道の整備を行い、又後期対策として、全村を対象とした農業振興政策の計画を立案してまいります。

地元商工業の発展のために産業育成資金、近代化資金の充実等、商工会と協力し、又商工会から要望のありました村道四号線の改良整備を行い、商工業の活性化を計つてまいりたいと考えております。

又昨年は村民の絶大なる御協力のもとで、無火災一千日、

死亡事故ゼロ一千日を達成いたしましたが、目標をそれぞれ二千日とし、この目標に向って努力していかなければならぬと考えております。

又簡易水道施設の第二次整備事業を実施して末端地域の圧力不足、水不足を解消してまいりたいと考えております。この他福祉、教育、健康づくり等により一層の努力を致しまして、明るい月潟村を建設してまいりたいと考えております。

どうか本年も倍旧の御理解と御協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げますとともに、皆様の御多幸と御健勝を御祈り致しまして、新年のごあいさつと致します。

力を持つ新農構による選果場の竣工をはじめモデル事業等各種施策の推進、充実が図られたことは、議会としてご同慶にたえないところであります。

さて、我が国経済の情勢はわざかではありますが明るさ

れたように厚生省を中心におられます。しかしながら、国家財政においては昭和五十九年度末で国債残高百二十兆円、地方財政においても五十四兆円の借入残高を抱えており、今後も引き続き財源不足が生じ、更に厳しい状況になると予想されます。加えて昭和六十年度政府予算で明らかにさ

れました。この定例会に付議された議案は字の変更一件、条例改正二件、補正予算三件の計六件で、それぞれ次とのおり決まりました。

この定例会に付議された議案は字の変更一件、条例改正二件、補正予算三件の計六件で、それぞれ次とのおり決まりました。

この制度は、六十五歳以上のおなきりの方の医療費を助成するのですが、このたび健康保険法の名称変更や社会保険被保険者も一部負担が始まることなどにより、条例更改（昭和五十八年議案第五十号既報）に伴い当村に編入された「新飯田潟字上新田」と「同下新田」を、大字約寄

## 一般会計補正 予算などを審議

### 第四回定例会

昭和五十九年第四回定例会

議会だより

議会だより